

長野県感染症情報（2015年（平成27年）第31週）

（2015年7月27日～2015年8月2日）

2015年（平成27年）8月 5日

長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
（課長）塚田昌大（担当）湯沢秀保 竹内道子

026-235-7148(直)

026-232-0111(代)内線2640

026-235-7170(FAX)

Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

デング熱を媒介する蚊（ヒトスジシマカ）が活発に活動する季節です。蚊を発生させないよう植木鉢の受け皿やバケツなどに水たまりを作らないようにしましょう。また、虫よけ剤を活用するなど蚊に刺されないよう注意しましょう。

●定点把握感染症

夏に小児がかかりやすい感染症である手足口病、ヘルパンギーナが増加しています。

手足口病は、患者のせきやくしゃみ、便の中などに含まれるウイルスが手などを介して感染します。治った後も患者から比較的長い期間便の中にウイルスが排泄される場合もありますので、石けんと流水による手洗いをしっかり行い、タオルの共用は避けましょう。

蚊媒介感染症（デング熱）

http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/dengue_fever.html

環境保全研究所病原体検出状況

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kanken/jigyo/gyomu/bunya/kansensho.html>

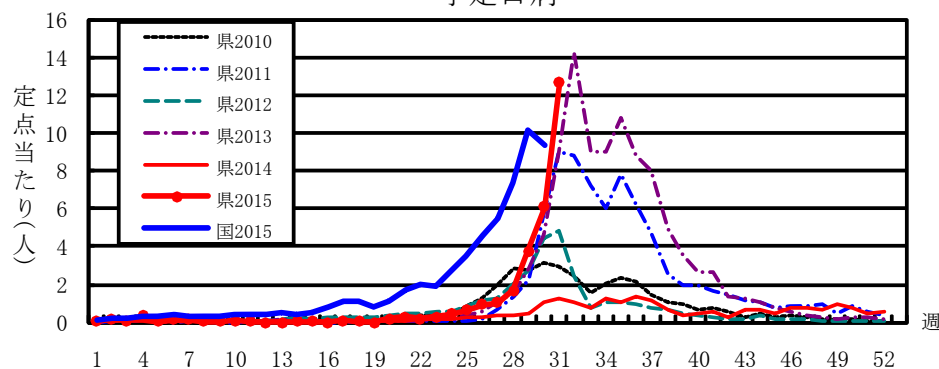
全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	結核 5例、潜在性結核 8例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症(O157) 1例
四類感染症	A型肝炎 1例、レジオネラ症 1例
五類感染症	ウイルス性肝炎 1例 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感 染 症 名		今週	1週前	2週前
1	手足口病	12.70	6.11	3.78
2	ヘルパンギーナ	3.57	1.63	0.94
3	感染性胃腸炎	3.56	3.70	5.20
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.37	2.41	3.19
5	伝染性紅斑	1.09	1.54	3.30

手足口病



ヘルパンギーナ

